

大学間連携事業「境界の消失と再生」 イン USA

井上さつき 愛知県立芸術大学音楽学部教授 (音楽学)

1 プロジェクトの概要

愛知県立芸術大学は名古屋大学大学院国際言語文化研究科と連携して、2008年度以降、毎年、シンポジウムやワークショップなど、さまざまな事業を行ってきた。平成23年度は愛知県公立大学法人理事長特別研究費を得てプロジェクト『大学間連携事業「境界の消失と再生」インUSA』を実施した。これは、愛知県立芸術大学と名古屋大学、及びアメリカ合衆国インディアナ州のバトラー大学（インディアナポリス）との連携によって、芸術に関する国際シンポジウム・講演会を催し、また新作を含む作品発表を行なうことを主たる目的としたもので、本学からは、作曲の小林聡、音楽学の井上さつき、油画の小林英樹、名古屋大学から藤井たぎるが参加した。アメリカのバトラー大学は1世紀以上の歴史をもつ名門私立大学で、音楽学部は特に定評がある。

2 これまでの大学間連携

愛知県立芸術大学と名古屋大学大学院国際言語文化研究科による連携は、2008年度は「現代日本の音を求めて：From the Sound - To the Sound」、2009年度は「戯れのテクノロジー：音楽の戯れ」、2010年度は「境界の消失と再生：現代音楽の諸相」がテーマとしてシンポジウムやワークショップなどを実施してきた。さらに2010年度には愛知芸術文化センターと愛知県立芸術大学と名古屋大学大学院国際言語文化研究科との三者の連携により、公開講座「J-Pop 観賞術」を開催した。

このうち、2010年度に開催したシンポジウム・ワークショップ「境界の消失と再生：現代音楽の諸相」では、バトラー大学教授で作曲家のマイケル・シェリーによる基調講演とその講演テーマに関わる国際シンポジウムが小林英樹、井上さつき、藤井たぎるによって行なわれ、さらにこのテーマに基づいて小林聡のプロデュースによるマイケル・シェリー作品コンサートと愛知県立芸術大

学学生有志による作曲ワークショップが催された。このイベントは多くの研究者、学生、一般市民の参加を得て、一定の成果を収めることができた。このシンポジウム・ワークショップの成功を踏まえて、今回のプロジェクトは、この場で提起された課題をさらに深く掘り下げ、あらたな展望を得るために企画された。

3 プロジェクトの内容

今回のテーマである「境界の消失と再生：芸術におけるオリジナリティとフェイク」は、開催場所をバトラー大学に移して、三大学連携事業としてさまざまなイベントが企画・実行された。講演ではとくに芸術における「オリジナル」と「フェイク」の境界に焦点を当て、芸術概念の再検討とポスト産業資本主義社会における芸術の果たすべき役割について、小林聡、小林英樹、藤井たぎる、井上さつきが、それぞれの専門の立場から口頭発表を行った。

昨年度、マイケル・シェリー教授の作曲作品が愛知県立芸術大学の学生によって演奏されたが、今回は小林聡による書き下ろしのオーケストラ作品がバトラー大学交響楽団によって初演され、また彼の室内楽作品がバトラー大学の学生によって演奏されるという大がかりなイベントとなった。特にオーケストラの新作は、バトラー大学の新学長の就任記念コンサートで初演され、大成功を収めたことは特筆すべきであろう。こうして、単に理論面だけでなく、実践面における交流によって、研究テーマがいっそう深められた。

帰国後、当日使われた英語原稿を再録し、それに日本語の要旨を添付した報告書を作成し、関係機関に配布した。2012年2月28日には、このプロジェクトで得られた成果を踏まえて、愛知芸術文化センターにおいて公開講座を催した。中日新聞で取り上げられたこともあり、公開講座には多数の参加者があり、実り多いものとなった。

4 プロジェクトの主な日程

2011年11月9日（水）バトラー大学 リリーホール

小林英樹の講義（美術学生向けのクラスにて）

2011年11月10日（木）バトラー大学 リサイタルホール他

講演（1）：小林 聡・井上さつき・小林 英樹・Shane Monds
2011年11月11日（金）バトラー大学 リサイタルホール
講演（2）：Zane Merritt・藤井たぎる・Rusty Jones・Kazuaki Shiota
国際シンポジウム「境界の消失と再生」
室内楽コンサート（小林聡作品含む）
2011年11月13日（日）バトラー大学 コンサートホール
バトラー大学交響楽団演奏会にて 小林聡『アストライアー』世界初演
2011年11月14日（月）インディアナ大学／バトラー大学
インディアナ大学における講演（小林 聡・藤井たぎる）
バトラー大学における井上さつきの講義（大学院の音楽学のクラスにて）

2012年2月28日（火）愛知芸術文化センター
公開講座「芸術におけるオリジナリティとフェイク」



2012年2月28日（火）の公開講座の風景
愛知芸術文化センター12階・アールスペースEFにて